

***THE FIRST GRADE
ENGLISH
ACTIVITIES***

PROJECT

中学校第1学年英語科年間指導計画

学期	月	単元	文法事項・基本表現	到達目標	
1	4	Hello, English!	あいさつ, 英語の指示, 身のまわりの英語, アルファベット	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットの名前が分かる。 ・簡単な英語の指示が分かる。 	
	5	Unit 1 Unit 2 まとめと練習1	I am / You are / Are you ?と肯定, 否定の応答 / This[That] is / Is this[that]と応答 He[she] is	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 2までの言語材料が分かる。 ・be動詞を使って, 自己紹介他者紹介ができる。 ・be動詞を使って, 質問と応答ができる。 	
	6	単語・文の書き方 Word Box 1 Unit 3 まとめと練習2 Listening Plus1	100までの数字 / I like[play] Do you play ? と応答 / I do not have 一般動詞	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 3までの言語材料が分かる。 ・一般動詞を使って自己紹介ができる。 ・一般動詞を使って, 質問ができる。 	
		PROJECT 1 MY SECRET	既習内容の復習・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・be動詞, 一般動詞を使って自己紹介ができる。 ・be動詞, 一般動詞を使って質問することができる。 	
	7	Unit 4 Multi Plus 1	What is ? と応答 / ~is interesting. ~is not easy. / What do you ? と応答 be動詞と一般動詞	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 4までの言語材料が分かる。 ・What is ~? / What do you ~? を使って質問することができる。 ・簡単な形容詞を使って文を作ることができる。 	
	2	9	Speaking Plus 1 Unit 5 Word Box 2	Excuse me. / Pardon. / Thank you. You're welcome. / 名詞の複数形 / How many ~? / Let's / 命令文	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 5までの言語材料が分かる。 ・単数形と複数形が分かる。 ・How many ~? を使って, 質問したり, 質問に対して応答することができる。 ・提案をしたり, 申し出たり提示をすることができる。
		10	Unit 6 まとめと練習3 Listening Plus 2 Speaking Plus 2	三人称単数現在形 Which bus ~? Take~.	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 6までの言語材料が分かる。 ・be動詞と一般動詞を使って, 他者を説明することができる。
		PROJECT 2 MISSION POSSIBLE	既習内容の復習・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・be動詞と一般動詞, What ~? How many ~? を使って調査活動をして結果を発表することができる。 	
11		Unit 7 Writing Plus 1 Unit 8 まとめと練習4 Listening plus 3	Who ~? と応答 / What time ~? と応答 / Where ~? と応答 / Whose ~? と応答 人称代名詞	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 7までの言語材料が分かる。 ・自分の学校を紹介できる。 ・Unit 8までの言語材料が分かる。 ・Which ~?, Who ~?, What time ~?, Where ~?, Whose ~? を使って, 質問をしたり, 質問に対して応答することができる。 ・簡単な会話の中で代名詞が使えらる。 	
12		Unit 9 まとめと練習5 Multi Plus 2	現在進行形(肯定文, 否定文, 疑問文と その応答) 否定命令文 / Be~	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 9までの言語材料が分かる。 ・現在進行形の動詞の変化と文構造を知り, 今していることを表現することができる。 ・禁止の表現が使えらる。 ・自分の1日について簡単に説明することができる。 	
3	1	Speaking Plus 3 Unit 10 まとめと練習6 Word Box 3 Listening Plus 4	電話の会話 / canの文(肯定文, 否定 文, 疑問文とその応答) When ~? と応答 月名, 序数	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 10までの言語材料が分かる。 ・月名, 序数が分かる。 ・電話の会話が分かる。 ・自分ができること, できないこと, 他者ができること できないことを紹介することができる。 ・できることを質問することができる。 ・When ~? を使って質問をしたり, 質問に対して応答 することができる。 	
	2	Speaking Plus 4 Unit 11 まとめと練習7 Listening Plus 5	Can I ~? / Can you ~? 一般動詞の過去形の文(肯定文, 否 定文, 疑問文とその応答)	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 11までの言語材料が分かる。 ・許可を求めたり, 依頼することができる。 ・自分が過去にしたこと, 他者が過去にしたことを表 現することができる。 ・過去にしたことを質問することができる。 	
		PROJECT 3 THE PRESS CONFERENCE	既習内容の復習・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の疑問詞を使って, 架空のスポーツ選手または 芸能人(ALT)から情報を聞き出し, その情報を新 聞にまとめて発表することができる。 	
	3	Writing Plus 2 Let's read The Hungry Lion	既習内容の総復習	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年の既習言語材料が分かる。 	

PROJECT 1 MY SECRET (6月 3時間扱い)

わたしの秘密は…

一人一人はいろいろな面で違っています。人によって好きなものや、嫌いなもの、欲しいものや欲しくないもの人それぞれです。このプロジェクト（単元）では、カットアウトピクチャーを使って、自己紹介をします。また、自分のことだけでなく、友達のカットアウトピクチャーを使って、友達になりきり、英語での質問に答えます。自分のことを知ってもらい、友達のことを知ることで、自分との違いを知り、その違いを認め合える人間関係を築く時間にしたいものです。

- 1 単元目標
- カットアウトピクチャーを使って、既習の学習内容を活用し積極的に自己紹介しようとする。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
 - 既習の学習内容を活用し、聞き手に分かりやすく自己紹介することができる。(表現の能力)
 - 友達の自己紹介を聞いて、紹介内容を理解することができる。(理解の能力)
 - 特有な表現がよく使われる場面での表現を身に付けている。
(言語や文化に対する知識・理解)

2 指導と評価の計画

時間	既習の学習内容を活用する活動	関	表	理	知	評価規準（方法）
1	カットアウトピクチャー（広告や写真・ポスター等を切り抜いて貼り付けた絵）に貼るカットを考えて、作成し、自己紹介する。	◎	○			・ カットアウトピクチャーを作成し、既習の学習内容を活用しカットアウトピクチャーを使って積極的に自己紹介しようとする。 (発表、観察)
2	カットアウトピクチャーを使って、自己紹介をする。		◎	○		・ 既習の学習内容を活用し、カットアウトピクチャーを使って、聞き手に分かりやすく自己紹介することができる。(発表、観察) ・ 友達の発表を聞き、発表を内容を理解することができる。(評価シート)
3	友達のカットアウトピクチャーについて、質問をする。	○	◎		○	・ 友達のカットアウトピクチャーについて、質問をすることができる。(観察)



Aa Bb Cc Dd Ee Ff Gg Hh Ii Jj Kk Ll Mm Nn Oo Pp Qq Rr Ss Tt Uu Vv Ww Xx Yy Zz

準備物

- ・ カットアウトピクチャーシート
- ・ 広告、イラスト、写真
(各自で用意)
- ・ 評価シート
- ・ アンサーシート
- ・ 実物投影機
- ・ スクリーン

3 扱う言語材料例

I am ~.

This is my ~ .

He/She is ~(years old) .

I like ~. I don't like ~.

I have ~. I don't have ~.

I play ~. I don't play ~.

I want ~. I don't want ~.

I often listen to ~.

I come to ~ by ~.

Are you ~ ?

Do you ~ ?



TOOL BOX

NUMBER thirteen fourteen
fifteen twenty one
thirty forty fifty

FAMILY : father mother brother sister

FOOD : sushi tempura sandwich hamburger
salad pizza cake steak

INSTRUMENT : guitar piano flute violin
tambourine recorder

THINGS : cell phone comics P.C. video games
diamond

ETC. : money love friend house



PROJECT 1 MY SECRET 学習指導案
第1時

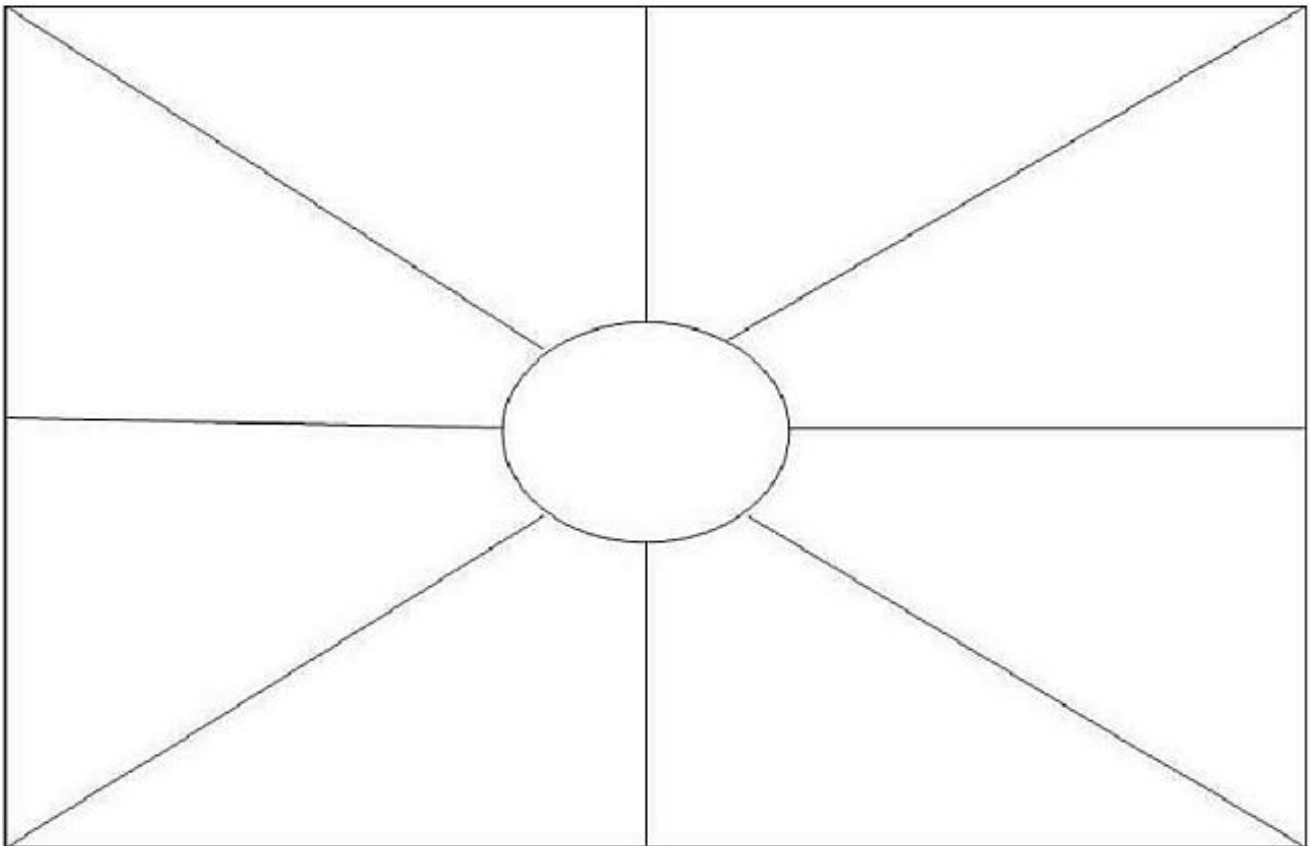
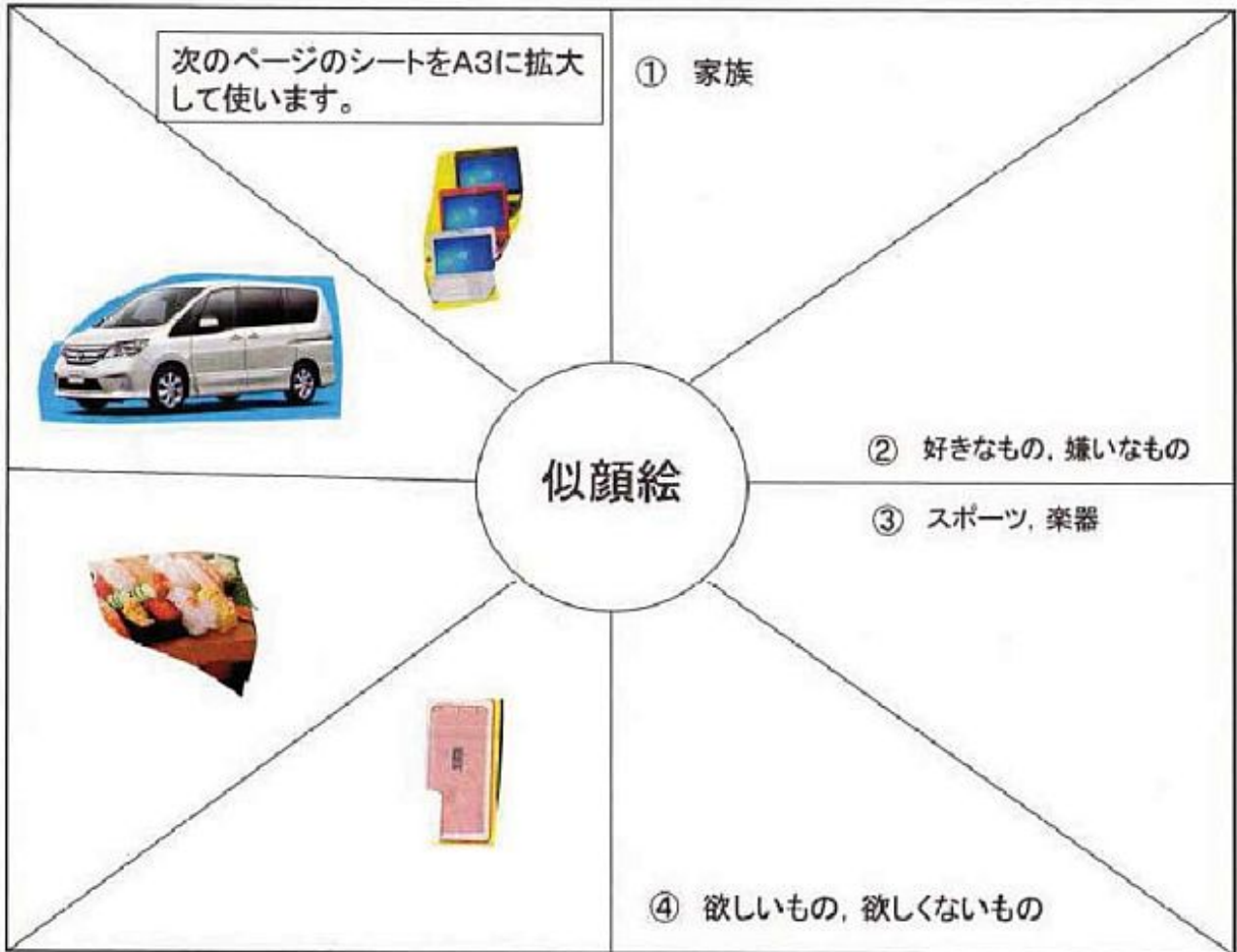
時間 (分)	学習 過程	生徒の活動	支援及び指導上の留意点・評価	
			T 1 (JTE)	T 2 (ALT)
2分	課題 をつ か む	1 英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。	
3分		2 Guessing the word game をする。 (1) ペアになり立って、1 人が目を閉じる。1人 が黒板 に書かれた単語 (bird) を見て、その単 語について英語で説明 をする。 (2) 単語を言い当てられた ペアはすわる。役割を 交代して、同じように 別の単語 (guitar) で行 う。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 指導のポイント 本時の目標である既習 の学習内容を意識させ るために、既習の単語 を英語でどう説明する のかを考えさせる。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ALTとJTEで、デモン ストレーションをす る。 ・1分で説明する人と 答える人を交代する よう指示する。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本語で説明しないことを確認する。 ・説明ができずにつまづいているペアには、ジェス チャーを交えてもいいことを伝える。 ・早く説明ができたペアに賞賛の言葉をかける。 	
10分	3 本プロジェクトの学習課 題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> カットアウトピクチャー (広告や写真・ポスター等 を切り抜いて、貼り付けた 絵) を使って、自己紹介を しよう。 </div> (1) 教師のデモンストレー ションを見る。 (2) 教師の質問に答える。 質問例 Is he my father? Do I like sushi? Do I want cell phones?	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 指導のポイント 教師が、カットアウトピクチャーを作ってお き、既習の学習内容で紹介をする。生徒の興味 がわくようなカットを用意する。JTE, ALTとも に行う。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・実物投影機を使ってカッ スクリーンに写す。 ・教師のデモンストレーシ ョンの後、英語による質 問に答えさせることで、 内容を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> トアウトピクチャーを ・教師の発表例 This is my family. I like Sushi. I want cell phones. I don't want dog food. 		
35分	課題 解決 の 方 法 を 見 い だ す	4 カットアウトピクチャー を作成し、発表を教師にす る。 (1) 8つの枠に何を貼るの か考える。 (2) カットアウトピクチャ ーを使って、どのよう に表現するか考える。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 指導のポイント 8つの枠には、「好きなもの、きれいなも の」というトピックを与え、生徒に自由 な発想で考えさせるようにする。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・カットアウトピクチャーができた生徒を確認し、 英語でどう表現をしたらよいか考えさせる。 ・メモ程度に発表内容を書いてもよいことを指示す る。 ・つまづいている生徒に、表現方法について助言を する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> ④ 既習の学習内容を活用し、カットアウトピ クチャーを使って発表することができる。 (観察, 発表) </div>	

第2時

時間 (分)	学習 過程	生徒の活動	支援及び指導上の留意点・評価	
			T1 (JTE)	T2 (ALT)
2分		1 英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。	
8分	課題を つか む	2 スリーヒントクイズをする。 (1)先生のヒントを聞いて 答えを考え、答えを言う。 ヒント例 I study it hard. I like it. I speak it a little. What is it? (2)先生の答えを聞く。 The answer is English.	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>指導のポイント 既習の学習内容を活用すれば理解できるようなクイズを考え、本時の展開につなげていく。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・JTEとALT, 両方スリーヒントクイズを行う。 ・1つのヒントは2回ずつ与える。 ・答えになる部分をゆっくりと発音する。 	
40分	課題 解決 の 方法 を 見 い だ す	2 本時の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">カットアウトピクチャーを使って、自己紹介をしよう。</div> カットアウトピクチャーを使って、ペアで練習をしクラスの前で発表をする。 (1)教師のデモンストレーションを見る。 (2)2列ずつ向かいあわせに立ち、じゃんけんをして勝った方から順番に、カットアウトピクチャーを使って自己紹介をする。 (3)3人で行う。 (4)発表をする。友達の発表を見て他者評価をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>指導のポイント Show and Tellで行うことを伝える。そして、Show and Tellを教師がデモンストレーションをすることで、英文を読むのではなく、イラストや広告をカットにしたものを自分の言葉で発表することを理解させる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>指導のポイント お互いの発表の良いところを、賞賛し合えるように助言をする。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・実物投影機を使って、カットアウトピクチャーをスクリーンに写して、プレゼンテーションをさせる。 ・発表の際、つまづいてしまった生徒に対して、助言を与える。 ・発表後、JTEとALTから1つずつ質問をする。 ・評価シートのメモ欄に発表の良かったところを書くように指示する。 	
	結果 を 表 現 す る		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>④ カットアウトピクチャーを使って、自己紹介をすることができる。(観察・自己評価)</p> </div>	

第3時

時間 (分)	学習 過程	生徒の活動	支援及び指導上の留意点・評価	
			T 1 (JTE)	T 2 (ALT)
2分		1 英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。	
8分	課題をつかむ	2 スリーヒントクイズを作成する。 (1)先生のヒントを聞いて答えを考え、答えを言う。 ヒント例 I use it . I want new one. You want it, too. What is it? (2)先生の答えを聞く。 The answer is P.C.	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> 指導のポイント 既習の学習内容で、分かるヒントを出し、生徒が考える時間をとる。教師がスリーヒントを出してから、質問をし、答えを言うよう指示する。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・JTEとALT, 両方スリーヒントクイズを行う。 ・1つのヒントは2回ずつ与える。 ・答えになる部分をゆっくりと発音する。 	
25分	課題解決の方法を見いだす・結果を表現する	2 本時の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 友達のカットアウトピックチャーを質問をして当てよう。 </div> 友達のカットアウトピックチャーを使って、そのカットアウトピックチャーが誰のものか質問をし考える。 (1)1人ずつ順番に教室の前面に行き、集められたカットアウトピックチャーから1枚選ぶ。 (2)教室の前面に行った人はカットアウトピックチャーを見ながらその人になりきり、質問を受ける。 (3)座っている人は、教室の前面に行った人に質問を1つずつ考える。 (4)教室の前面に行った人はYes, Noだけで答える。 (5)座っている人は、3つの質問後、誰のものか当てる。 (6)教室の前面に行った人は答えを伝え、カットアウトピックチャーを本人に返す。	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が質問をする人、答える人になり、デモンストラーションをする。 教師の質問と応答例 A : Do you want cell phones? B : Yes. A : Is your father 40 years? B : No. A : Do you play baseball? B : Yes. A : Are you ~? B : Yes. <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 指導のポイント 質問はYes, Noだけで答えられるようなものを考えるように指示する。また、質問を考えさせる際に、4人組のグループなどを作り、相談しながら、Yes, Noで答えられる質問を考えさせるようにする。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・質問が考えられずに、つまづいている生徒に助言をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 評 カットアウトピックチャーについての質問をすることができる。(観察・発表) </div>	
15分	結果を表現する	3 自分のカットアウトピックチャーについて発表した内容を書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・書けずにいる生徒に助言をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 評 既習の学習内容を活用し、カットアウトピックチャーを使って、発表したことを書くことができる。(ワークシート) </div>	



PROJECT 2 MISSION POSSIBLE (10月 2時間扱い)

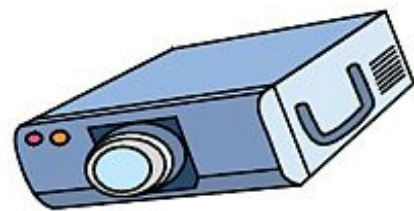
指令は実行可能

私たちのまわりには情報があふれています。情報を集めてそれをまとめて発表することが、これからますます必要とされるでしょう。この単元では、既習の学習内容を駆使しながら調査活動を行い、その調査結果をまとめて、発表をします。指令を実行するため、生徒は考え、判断して、英語を使っていくことでしょう。

- 1 単元目標
- 既習の学習内容を活用し、積極的にコミュニケーションをしようとする。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
 - 既習の学習内容を活用し、調査結果が分かるように発表することができる。
(表現の能力)
 - 調査結果の発表を聞いて、理解することができる。
(理解の能力)
 - コミュニケーションを円滑にする表現を身に付けている。
(言語や文化に対する知識・理解)

2 指導と評価の計画

時間	既習の学習内容を活用する活動	関	表	理	知	評価規準 (方法)
1	指令文をもとに (課題を知り), 調査の英文を考え調査活動をし, 調査結果をまとめる。	◎	○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既習の学習内容を活用し, 積極的にコミュニケーションをしようとする。(観察, ワークシート) ・ 既習の学習内容を活用し, 調査結果が伝わるように英文を書くことができる。 (観察, ワークシート)
2	調査結果を示しながら, プレゼンテーションを行う。		◎	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ 既習の学習内容を活用し, 調査結果を発表することができる。(発表, 評価シート) ・ 調査した結果を聞き, 理解することができる。 (評価シート)



準備物

- ・ 指令書
- ・ 指令を入れるための封筒
- ・ MISSION IMPOSSIBLE サウンドトラック
- ・ 調査用紙
- ・ 調査結果シート
- ・ 発表原稿用紙
- ・ 評価用紙
- ・ プロジェクター

3 扱う言語材料例

What is your favorite color?
 What is your favorite pet?
 What is your favorite sport?
 How many brothers do you have?
 How many sisters do you have?
 What is your favorite subject?
 What is your favorite fruit?
 I like ~, too.
 I have ~.
 One boy likes ~.
 One girl has ~.
 It's interesting.
 It's not easy.



TOOL BOX



COLOR :	red	blue	black	yellow
	white	pink	purple	
PET :	dog	cat	fish	bird
	hamster	turtle		
SPORT :	basketball	baseball	badminton	
	table tennis	softball	soccer	
	volleyball	tennis	Kendo	
	Judo			

SUBJECT :	Japanese	math	social studies	science
	fine arts	industrial arts	and homemaking	
	P.E.	English	science	

FRUIT :	apples	pears	bananas	lemons	oranges
	peaches	pineapples	strawberries	watermelons	

PROJECT 2 MISSION POSSIBLE 学習指導案

第1時

時間	学習過程	生徒の活動	支援及び指導上の留意点・評価	
			T1 (JTE)	T2 (ALT)
2分		1 英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。
2分		2 Simon says game を行う。	・Simon saysと言ったあとの動作だけ行うように説明をする。 ・指示通りに動けた生徒を賞賛する。	・Simonになって指示をする。
3分	課題をつかむ	3 Fox Hunting Gameをする。 (1)目を閉じて、教師の指示を聞く。 (2)「朝食にご飯とみそ汁を食べている」人は手を挙げる。 (3)目を開けて、英語で友達に「朝食にご飯とみそ汁を食べている」人を探し出すための英文を考え、○人探し出すインタビュー活動をする。 (4)○人探し出したら、着席する。	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> 指導のポイント 本時の目標である既習の学習内容を活用することを意識させるため、生徒が英語でどう表現するのかを考える時間をとる。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 目を閉じさせて、「朝食にご飯とみそ汁を食べている」人に、手を挙げるよう指示をする。 生徒が考えて言った英語を聞いて、ヒントを出して、正しい表現に近づける。 正しい表現で、応答ができているか確認する。
5分		4 本プロジェクトの学習課題を知る。 MISSION 英語で課題を調査し、調査結果を英語で発表せよ (1)指令が入っている封筒を、ペアの代表が取りに行く。 (2)教師の指示で、開封する。	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> 指導のポイント 意図的にペアを組むことで、共同の学びを通して、既習の学習内容を活用する英語活動ができるようにする。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 「より高いMISSIONを与える」と言って指令の入っている封筒を渡す。 指令をプロジェクターに写す。 開封するときに関心を高めるためBGMを流す。
15分	課題解決の方法を見いだす	5 課題を解決するための英語を考え、教師に表現を確認する。 MISSIONの例 ・クラスの男子が一番好きな色は何か英語で調査し発表せよ。 ・クラスの女子が一番好きなスポーツは何か英語で調査し発表せよ	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> 指導のポイント 生徒全員とコミュニケーション活動ができる課題とする。既習の学習内容を活用する力を育てるため、生徒が課題解決の方法を見いだすことができるように、生徒に助言しながら、適切な表現に近づけていけるようにする。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 表現が言えたペアには、シートに英語を書いて持ってくるように指示を出し、英語を確認する。 つまづいているペアには、教科書の習った箇所を言えるようにするだけでもよいことを伝える。
13分		6 教室内を回り、課題解決に向けた調査を行い、結果を名簿に記入していく。 会話例 A:Excuse me. What's your favorite color? B:I like pink.	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> 指導のポイント 応答するとき、既習の学習内容を活用しているかを確認する。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 調査する前の会話として、どのように始めたらよいか生徒と確認をする。

時間	学習過程	生徒の活動	支援及び指導上の留意点・評価	
			T1 (JTE)	T2 (ALT)
		A: Oh, pink. I like pink, too. Thank you. B: You're welcome.	<ul style="list-style-type: none"> ペアで分担して、調査活動をするように指示する。 日本語を使わずに英語で調査することを確認する。 生徒が共通して間違えていることや身に付けたい会話の技法について後で助言できるようにする。 調査が終わったペアには、調査結果をまとめるよう指示する。 <p>評 既習の学習内容を活用し、積極的にコミュニケーションしようとする。 (関) (知) (観察)</p>	
10分	結果を表現する	7 調査結果をペアで工夫してまとめ、発表原稿を作成する。 (1) 集めた情報のまとめ方を考える。 (2) 発表原稿を作成する。 (3) 教師の発表を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> スムーズに活動できるように、結果をまとめる役、発表原稿を作成する役にわかれペアで協力して活動するよう助言する。 <p>指導のポイント 既習の学習内容を活用する力を育てるため、生徒が調査結果をまとめてどのように英語で発表したらよいかを、教師のデモンストレーションを見て考えさせる。</p> <p>評 既習の学習内容を活用し、調査結果が伝わるように英文を書くことができる。 (表) (観察, ワークシート))</p> <ul style="list-style-type: none"> スクリーンに教師のまとめ方の例を示し、プレゼンテーションの正しいやり方に気付かせる。 原稿を棒読みにせず、聞き手に顔を向けて発表するように伝える。 	

第2時

時間	学習過程	生徒の活動	支援及び指導上の留意点・評価	
			T1 (JTE)	T2 (ALT)
2分	結果を表現する	1 英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。
5分		2 教師の発表例を聞く。	・再度、発表例を示し、発表のポイントを説明する。	
13分		3 発表に向けてのリハーサルを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 発表原稿が正確に書いているかを再度確認する。 調査結果をまとめたものが、実物投影機を使って、スクリーンにはっきり映るかを確認をする。 発表はスクリーンを使いながら、聞き手に分かりやすく行うことを指示する。 	
30分		4 ペアで役割を分担し、調査した結果を発表する。 生徒発表例 Our mission is What's your favorite sport. Six boys like baseball. Five boys like soccer. One boy likes tennis. That's all.	<p>指導のポイント 調査結果をまとめたものをスクリーンに映しながら、既習の学習内容を活用し、聞き手に分かるように表現させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が集中して友達の発表を聞けるように、評価シートに記入させる。 生徒が自信や達成感をもつように認め、励ます。 発表した生徒に適宜質問したり、生徒の自信につながるようなコメントをしたりして、コミュニケーションを図る。 <p>評 既習の学習内容を活用し、調査結果を分かりやすく、発表することができたか。 (表) (発表, 観察, 評価シート)</p> <p>評 調査した結果を聞き、理解することができたか。 (理) (発表, 観察, 評価シート)</p>	

Mission 1

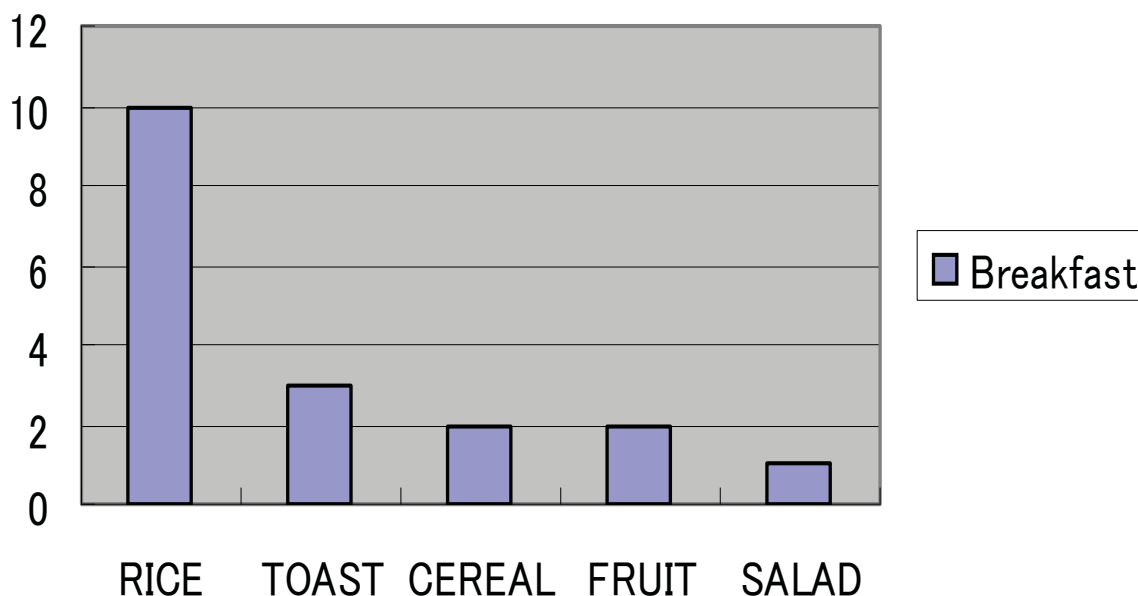
クラスの男子が一番好きな色は何か英語で調査し発表せよ。

Mission 2

クラスの男子が一番好きなペットは何か英語で調査し発表せよ。

まとめ方の例

Breakfast



PROJECT 3 THE PRESS CONFERENCE (2月 3時間扱い)

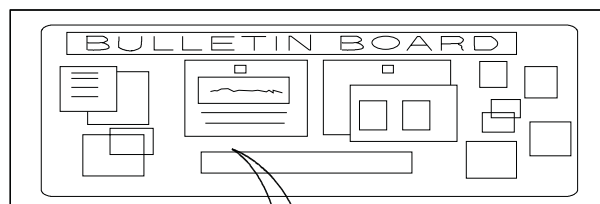
あなたは新聞記者、記者会見に行って 自分たちの新聞作って発表しよう

生徒は、芸能人やスポーツ選手の情報に興味がある。自分が新聞記者になったつもりで、情報を収集し、新聞を作ってみてはどうだろう。この単元では、第1学年で学んだ表現を駆使しながら、ALT（架空の芸能人、架空のスポーツ選手）の記者会見に臨み、情報をキャッチし新聞製作をして発表をします。第1学年の総復習として既習の学習内容を活用する時間にしたいものです。

- 1 単元目標
- 既習の学習内容を活用し、積極的にALTに質問しようとする。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
 - 既習の学習内容を活用し、新聞記事を聞き手に分かりやすく伝えることができる。
(表現の能力)
 - グループの新聞発表を聞き、新聞内容を理解することができる。
(理解の能力)
 - 特有な表現がよく使われる場面での表現を身に付けている。
(言語や文化に対する知識・理解)

2 指導と評価の計画

時間	既習の学習内容を活用する活動	関	表	理	知	評価規準 (方法)
1	ALT（架空の芸能人・架空のスポーツ選手）への取材文を考え、取材をする。	◎			○	・既習の学習内容を活用し、ALT（架空の芸能人・架空のスポーツ選手）に積極的に質問しようとする。 (観察, ワークシート)
2	取材したメモをもとに、ALT（架空の芸能人・スポーツ選手）についての新聞を作成する。		◎		○	・既習の学習内容を活用し、ALT（架空の芸能人・架空のスポーツ選手）についての新聞を作成することができる。 (観察, ワークシート)
3	ALT（架空の芸能人・架空のスポーツ選手）についての新聞記事を発表する		◎	○		・既習の学習内容を活用し、ALT（架空の芸能人・架空のスポーツ選手）についての新聞記事を発表することができる。 (観察, ワークシート, 評価シート)



準備物

- ・取材メモ
- ・取材シート
- ・評価シート
- ・プロジェクト
- ・新聞レイアウトシート
- ・発表原稿
- ・実物投影機

3 扱う言語材料例

What do you usually do?
 What sports do you like?
 How old are you?
 Who is your favorite ~?
 How do you come here?
 What time do you usually get up?
 When is your birthday?
 Where are you from? .
 Can you ~ ?
 Did you ~ ?
 What did you do last Sunday?



[TOOL BOX]

《VERB》

原形	3 単現	過去形
come	comes	came
cook	cooks	cooked
drive	drives	drove
go	goes	went
help	helps	helped
live	lives	lived
play	plays	played
run	runs	ran
speak	speaks	spoke
swim	swims	swam
talk	talks	talked
use	uses	used

原形	3 単現	過去形
like	likes	liked
enjoy	enjoys	enjoyed
get	gets	got
have	has	had
listen	listens	listened
look	looks	looked
read	reads	read
see	sees	saw
study	studies	studied
take	takes	took
teach	teaches	taught
write	writes	wrote

《ADJECTIVE》

all big busy beautiful careful hold
 great happy hard hot interesting good
 long new nice right small large
 hungry late easy

《ADVERB》

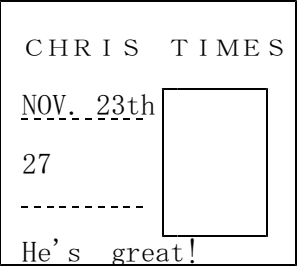
about here very much soon too

PROJECT 3 THE PRESS CONFERENCE 学習指導案

第1時

時間 (分)	学習 過程	生徒の活動	支援及び指導上の留意点・評価	
			T1 (JTE)	T2 (ALT)
2分		1 英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。	
3分	課 題 を つ か む	2 Fox Hunting game をする。 (1)目を閉じて、教師の指示を聞く。 (2)「昨日英語の勉強をした」人は手を挙げる。 (3)「昨日英語の勉強をした」人を探し出すための英文を考え ○人探し出すインタビュー活動をする。 (4)○人探し出したら着席する。	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 指導のポイント 本時の目標である既習の学習内容を活用することを意識させるため、生徒が英語でどう表現するのかを考える時間をとる。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・目を閉じさせて、「昨日英語の勉強をした」人に、手を挙げるように指示する。 ・生徒が考えて言った英語を聞いて、ヒントを出して、正しい表現に近づける。 	
5分		3 本プロジェクトの学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 記者会見をもとに、英字新聞を作成しよう。 </div> 20分後にALT（架空の芸能人・スポーツ選手）が記者会見を行うことを知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「今から20分後に有名人の記者会見が開かれる」と言って記者会見で取材を行うように指示する。 ・有名人はスポーツ選手か芸能人であることを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20分後に登場できるように、別室で準備をする。
20分	課 題 解 決 の 方 法 を 見 い だ す	4 グループを作り、ALT（架空の芸能人・スポーツ選手）への取材文を考える。 生徒の取材文例 What's your name? When is your birthday? What did you do yesterday? Where are you from?	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 指導のポイント 共同の学びの中で創造的な活動ができるように意図的にグループを組む。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・取材したことを新聞にまとめて、新聞を発表することを伝える。 	
		<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 指導のポイント 質問文をグループで考えて1人2文以上考えるよう指示をする。生徒同士が考える時間を十分にとる。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・どのように質問したらよいか分らず、つまづいているグループには、助言をする。 ・グループで考えた調査の英文を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> (評) 既習の学習内容を活用し、記者会見に向けての取材文を作ることができる。 </div>		
20分	結果を表現する	5 ALT（架空の芸能人・スポーツ選手）に、順番に質問をする。	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 指導のポイント 他のグループの質問もよく聞いて、その内容もメモをしておき、自分たちの英字新聞の参考にしよう指示する。 </div>	ALT応答例 I'm Chris. Chris. My birthday is November 23th. I'm 27 years old. I'm from England.
			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> (評) 既習の学習内容を活用し、積極的にコミュニケーション活動をすることができる。 </div>	

第2時

時間 (分)	学習 過程	生徒の活動	支援及び指導上の留意点・評価	
			T 1 (JTE)	T 2 (ALT)
2分		1 英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。	
30分	課 題 解 決 の 方 法 を 見 い す	2 本時の学習課題を知る。 取材したメモをもとに、 英字新聞を作ろう。 (1)新聞のレイアウトを考 える。 (2)新聞を発表する原稿を 考える。 新聞のレイアウト例 	・グループで活動するよう指示をする。 ・実際の英字新聞を渡し、取材した内容をどのよう にレイアウトするのかを助言する。 指導のポイント グループで役割分担をして、新聞のレイアウトと原稿の 内容を考えさせる。 ・教師が新聞のレイアウトをみせ、どのように発表 したらよいかデモンストレーションをする。 ・新聞について、自分の考えや気持ちなどを発表で きるように助言する。 ・1人2文以上は発表するように伝える。 ・新聞と発表原稿について確認する。 (評) 取材したメモをもとに、英字新聞を作成す ることができる。(観察・自己評価)	
18分		3 グループ内で発表順序を 分担し、発表に向けて練習 をする。	・原稿を読むのではなく、聞き手に顔を向けて発表 するように伝える。 ・発表の仕方のよい例と悪い例を示す。 教師の発表例 This is my newspaper. The title is Chris Times. Our newspaper is interesting. Chris is a soccer player. He likes Japan. His favorite Japanese food is Okonomiyaki. He plays soccer in Osaka.	

第3時

時間 (分)	学習 過程	生徒の活動	支援及び指導上の留意点・評価	
			T1 (JTE)	T2 (ALT)
2分		1 英語であいさつをする。	・英語であいさつをする。	
40分	結 果 を 表 現 す る	2 本時の学習課題を知る。 英字新聞を発表しよう。	・グループで活動するよう指示をする。	
		(1)教師のデモンストレーションを再度見る。 (2)新聞発表に向けてグループで練習をする。 (3)新聞発表をグループごとに行う。 (4)発表を聞いて、評価する。	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>指導のポイント 既習の学習内容を活用する力を育てるために、プレゼンテーションするようにする。グループで協力して、新聞発表を行うことを指示する。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・実物投影機を使って、新聞をスクリーンに映せるようにする。 ・教師が再度デモンストレーションを行い、発表の仕方を確認する。 ・1人最低でも2文以上話せるよう指示する。 ・発表時間は2分以内とする。 ・新聞の内容について教師から質問をしたり、聞いている生徒から質問をするようにする。 ・発表に対して、工夫した点等に対して生徒を認め励ます。 ・新聞発表を聞き、評価用紙に記入させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>評 既習の学習内容を活用し、取材して作成した新聞を相手に分かりやすく発表することができる。 (観察・相互評価)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評 新聞発表を聞き、理解することができる。 (相互評価)</p> </div>	
8分		3 自己評価をする	・発表後の感想をまとめさせるようにする。	

ALTへの質問例

Script for Chris!



What is your name?

My name is Chris Ronald but many people call me Ron!

Where do you live?

I was born in England but now I live in Osaka.

What do you play?

I play soccer. My job is playing soccer, I love soccer, it is my life!

What did you do last Sunday?

I went to soccer stadium. Our soccer team had a game. We won the game. It was good.

新聞例

The CHRIS Times

WHAT DID CHRIS DO LAST SUNDY ?

CHRIS is a soccer player.	LAST SUNDY	He went to soccer stadium .
He is in the OSAKA soccer team.		He played soccer .
		He got a goal. He was good.